

# 事例 38 思考展開シート

## (1) 疾病や薬の副作用等の影響は考えられますか?

・帯状疱疹になってから同時に腰痛もあり、今も痛みが続いている。  
**【質問】**  
 低たんぱく血症が見られますが、その背景要因は何ですか？  
**【回答】**  
 不規則な食生活かと思われる。

## (2) 身体的痛み、便秘・不眠・空腹等による苦痛の影響は考えられますか?

・好きな食べ物があると、表情も良くなる。  
 ・空腹時は特に機嫌が悪い。  
**【質問】**  
 普段の食事はどの程度ですか？また、グループホーム入居前と比較していかがですか？  
**【回答】**  
 好き嫌いが激しく、メニューによって洋食は大盛り、和食は普通量である。  
 入居前はロールケーキ3本を1回で摂取することもあった他、乳酸飲料や寿司も好んでいたとのこと。

## (3) 悲しみ・怒り・寂しさ等の精神的苦痛、また本人の性格等の影響は考えられますか?

・兄弟を相次いで亡くしてから性格が変わり、周囲の人とトラブルが続いていた。  
 ・入居には納得しておらず、周囲に、特に弟に不信感を抱いている。  
**【質問】**  
 他界した兄弟に対して、Aさんはどのような思いを抱いていたと思われますか？  
**【回答】**  
 とても頼りにしていて、優しかった兄弟を失い、辛い思い。

## (4) 音・光・味・臭い・寒暖等感覚的な苦痛を与える刺激の影響は考えられますか?

・夕方になると静かになり落ち着く。  
**【質問】**  
 落ち着くのは、納得しているためですか？それとも諦めだと感じますか？  
**【回答】**  
 諦めだと感じている。「明日、帰るから…」との発言も見られる。

本人の言葉や状態  
 ワークシートC- に書いた、本人の言葉や行動を書き出し、関連のありそうな情報を整理してみましょう。

「私、弟に騙されてここに来ました。」と涙声で強く訴える。  
 「もう、胸が苦しい、早く救急車を呼んで！」弟を呼んで！」とフロアに出て来て強く訴える。  
 「ここは泥棒がいます。私のパンツまで盗まれました。」と毅然と言う。

## (5) 家族・介護者など周囲からの過剰、あるいは少なすぎる関わりの影響は考えられますか?

・入居手続きや面会は弟のみだが、弟から希望しての面会はなく、施設側からの連絡で状況を伝えている。  
 ・ほとんど居室で過ごしているため、孤立しやすい。  
**【質問】**  
 存命の他の兄弟はAさんに対してどのような思いを抱いていますか？また、認知症に対する理解の程度はいかがですか？  
**【回答】**  
 困ったとの思いを抱く反面、和解出来るのであれば和解したいとも思っている様子である。認知症に対する理解はあまり無いように思われる。  
**【質問】**  
 生活の中で、他の入居者の関わりはどの程度ありますか？  
**【回答】**  
 フロアに出てきても、「死んだ方がまし」「苦しい」との訴えばかりで、皆を不穏にさせる。

## (6) 障害程度・能力の発揮に対して、住まい・器具・物品等物的環境による影響は考えられますか?

・家庭より広い空間が多く、特に廊下が長いために歩くことが辛い。  
 共同トイレ(男女))のため、気を遣う。

## (7) 要望・障害程度・能力の発揮と、アクティビティー(活動)とのズレによる影響は考えられますか?

・一人で自由に過ごしたい。  
 ・得意でないことは、自分ではしたくない。  
 ・物盗られ妄想、被害妄想が強く、相手の話を聞くことが苦手である。  
**【質問】**  
 Aさんにとって、自由な暮らしとはどのような暮らしだとイメージしますか？  
**【回答】**  
 一人で気ままに暮らし、困った際に誰かに助けてもらえる暮らし。

## (8) 生活歴・価値観等に基づいた暮らし方と、現状とのズレによる影響は考えられますか?

・一人で、気ままに過ごしてきた。  
 ・苦手なことは(掃除、洗たく)人任せである。  
 ・家に帰れない。  
**【質問】**  
 これまで親しくしてきた近隣の人、友人、知人はいますか？また、現在、その人との関わりはいかがですか？  
**【回答】**  
 近隣の人々にも迷惑を掛け、民生委員のみ関わっていた様子であり、親しい人は確認出来ない。